

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和4年度)

施設名	吹田市立市民公益活動センター	所管部室課名	市民部市民自治推進室
所在地	吹田市津雲台1-2-1	設置年月日	平成24年9月3日

1 施設の概要

(1)設置目的	市民公益活動の促進を図り、もって地域社会の発展に寄与する		
(2)規模、開館日等	【規模】 会議室1、会議室2、会議室3、 交流スペース、印刷室、 団体用事務ブース、ロッカー、 メールボックス、物品棚	【開館日等】 休館日： 月曜日、5月3日～5月5日、 12月29日～1月3日 開館時間：平日 9:30～21:30、 日曜日・祝日 9:30～17:30	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	NPO法人 市民ネットすいた					
(2)指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日 (5年間)					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	施設の使用許可・使用料の徴収、広報活動、利用者ニーズの把握 市民公益活動に関する相談、情報収集・情報提供、交流・連携・協働事業、人材育成、					
(5)指定管理者の収支		令和3年度		令和4年度		
		計画	実施結果	計画	実施結果	
	収入	委託料又は利用料金 (円)	27,238,240	27,238,240	27,916,000	27,916,000
		自主事業収入 (円)				
		その他 (円)	516,800	621,423	606,000	665,321
	支出	管理経費 (円)	27,595,200	25,438,580	28,398,000	28,015,810
		自主事業 (円)				
その他 (円)						
収支差額 (円)	159,840	2,421,083	124,000	565,511		

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和3年度		令和4年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	施設利用者数 (人)	-	27,755	-	43,090
2	会議室利用件数 (件)	-	1,273	-	1,685
3	会議室利用率 (%)	-	58.3	-	65.6
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	利用者懇談会の開催(通常年4回)、講座受講者アンケートの実施、事務ブース利用者へのヒアリングなど
(2)把握結果	苦情や要望はほとんど見られず、現状に好意的な意見が大多数を占めた。
(3)結果を受けての対応状況	様々な機会を捉えて利用者ニーズの把握に努めている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	引き続き、業務マニュアル等に基づいてどの職員も同じ市民対応を行えるようにするとともに、ホームページ、Facebook、LINE、動画配信、ニュースレター、メールマガジンなどを通じ、広く市民に対して講座案内や実施内容の報告などを行っている。
(2)施設の効用の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者アンケートにQRコードを付し、施設のお知らせに容易にアクセスできるようにするなど利用者サービスを図っている。 ・引き続き、設置目的に合致した事業内容であり、またICTを活用しながら施設の効用を高める取組も積極的に行っている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに対応するため必要な人員を拡充するとともに、多様な職員研修により個々の能力向上にも努めている。 ・引き続き、業務記録ノートの記載やスタッフミーティングの開催等により、情報を共有し安定的な管理を行っている。
(4)施設の管理経費の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙について、より低額となる定期的購入方法へと変更している。 ・引き続き、空調温度の省エネ設定や職員による講座チラシの作成等、経費縮減に努めている。
(5)その他	
(6)総合評価	日々内部統制をしっかりと行いながら、利用者に真摯に対応している。また、時代の変化を踏まえた業務遂行に取り組み、中間支援施設の指定管理者としての役割を十分に果たせていた。